

[目次] 学生確保の見通し等を記載した書類

- (1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - ①学生確保の見通し
 - ②学生確保に向けた具体的な取組状況
- (2) 人材需要の動向等社会の要請・・・・・・・・・・・・・・ 4
 - ①人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）
 - ②上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

資 料

- [資料1] 学校法人専修大学 設置認可等に関わる組織の移行表
- [資料2] 定員充足率が0.7倍未満の学科の状況
- [資料3] 高等学校の1・2年生を対象とした進学需要等に関するアンケート調査結果―抜粋―
- [資料4] 設置圏周辺地域における類似学科の学生納付金一覧
- [資料5] 石巻専修大学 学生募集の計画
- [資料6] 大学全体の最近5年間の求人件数等の状況
- [資料7] 大学全体及び基礎となる経営学部経営学科の最近5年間の就職等の状況
- [資料8] 民間企業等を対象とした人材需要に関するアンケート調査結果―抜粋―
- [資料9] 進学需要等に関するアンケート調査結果報告書―原本―

学生確保の見通し等を記載した書類

(1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生確保の見通し

ア 定員充足の見込み

<情報マネジメント学科の定員充足の見込み>

情報マネジメント学科の入学定員設定の考え方は、情報マネジメント学科を設置する経営学部経営学科の志願状況や就職状況、宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校の1・2年生を対象とした高等学校の1・2年生を対象とした進学需要等に関するアンケート調査の結果及び本学への求人実績のある民間企業等を対象とした民間企業等を対象とした人材需要に関するアンケート調査の結果等を踏まえたうえで、入学定員を45人としていることから、十分な定員充足を見込むことができるものと考えている。なお、情報マネジメント学科の入学定員については、既設の経営学部経営学科の入学定員190人から45人を移行することとしており、大学全体の収容定員の変更を伴わない計画としている。[資料1]

<定員未充足の原因分析と定員設定の合理性>

既設の理工学部食環境学科と機械工学科の最近4年間の定員充足率の平均は、食環境学科41%、機械工学科65%で、いずれも定員未充足となっている。[資料2]

食環境学科と機械工学科の定員未充足の原因は、近年の18歳人口の減少が主な要因として考えられるが、他方、食環境学科では、養成する人材及び習得する知識や能力などの教育内容に関する情報が、受験生をはじめ保護者や高等学校の教諭に十分理解されていないことが要因の一つであると考えられ、機械工学科では、学問領域が相対的に狭くかつ高度であることから、自分の適性や興味・関心にあった教育内容がないことや入学後の学力上の不安によることなどが要因の一つであると考えられる。

食環境学科と機械工学科の定員充足の在り方については、これまで本学の将来計画の中で継続的な審議と検討を重ねてきており、上述の定員未充足の要因への対応として、基礎教育を学ぶ過程で興味と関心に合わせた学修が可能となるよう、既設の学部・学科の中で展開してきた教育内容を発展的に充実させるとともに、養成する人材及び習得する知識や能力などがより分かり易くなるよう学位授与の方針や教育課程編成の方針等を見直すこととしている。

そのうえで、学生募集活動の在り方についても、これまで以上に戦略性と具体策を持って取り組むこととしており、各種方策の充実や実効性の向上にも努めることから、定員を充足する見込みはあるものと考えている。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要 ―高校生に対する進学需要調査結果―

情報マネジメント学科は、社会環境の変化や学術研究の進展に伴う社会的な要請、進学希望者の動向等を十分に踏まえるとともに、特に、昨今の進学需要や人材需要の動向を見据えたうえで、既設の経営学部の経営学科で展開してきた教育内容の一部を発展的に充実させて設置することから、

十分な学生確保が見込めるものとするが、情報マネジメント学科の設置計画を策定するにあたり、学生確保の見通しを計量的な数値から確認することを目的として、令和元年7月から12月にかけて宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校の1・2年生を対象とした進学需要等に関するアンケート調査を実施した。

その結果、情報マネジメント学科への興味・関心に関する質問に対しては、回答者数1,906人の約15.58%にあたる297人が「興味・関心がある」と回答している。

特に卒業後の進学希望分野で情報学関係を第1希望とした回答者数80人のうち約32.50%にあたる26人、同じく経済学・経営学関係の場合、回答者数206人のうち24.27%にあたる50人が、情報マネジメント学科への興味・関心を持っており、高校生の情報マネジメント学科に対する興味・関心の高さをうかがうことができる。

一方、情報マネジメント学科を「受験したいと思う」と回答した者は、回答者数1,906人の約6.03%にあたる115人となっており、また、情報マネジメント学科に「合格した場合、入学したいと思う」と回答した者は、回答者数1,906人の約26.65%にあたる508人となっている。

さらに、情報マネジメント学科を「受験したいと思う」と回答した者のうち、情報マネジメント学科に「合格した場合、入学したいと思う」と回答した者については、回答者数115人の約96.52%にあたる111人となっている。[資料3]

このような宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある一部の高等学校に限定した調査結果においても、情報マネジメント学科への受験希望と入学意向の高さがうかがえることから、学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

ウ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金については、大学及び学部運営に係る財務的な視点と学生納付金の学生への還元等受益者に対する説明責任の観点を踏まえるとともに、類似学科を設置している私立大学（東北学院大学、東北工業大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、宮城学院女子大学、東北公益文科大学）の学生納付金の設定状況を勘案したうえで、完成年度における教育研究経費比率や経営経費依存率を見極めつつ、大学及び学部の運営上における人件費及び教育研究や管理運営に係る経常経費等の財務予測による実質的な採算分岐点に基づく金額として設定している。[資料4]

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

学生確保に向けた具体的な取組状況は、大学案内、イベント告知チラシや学科トピックス集等の印刷物の配布をはじめ、ホームページや高校生向けのSNS等の電子媒体による情報の提供、新聞、雑誌、車内広告等の各種メディアを活用したPR活動を行うとともに、資料等請求者に対するダイレクトメールによる各種情報の提供を行うこととしている。また、高等学校訪問、オープンキャンパス、受験相談会や高等学校の教諭向け説明会等の開催、各地域における進学相談会への参加を通じて、学部・学科の理念、養成する人材像、学位授与方針・教育課程編成の方針・入学者の受入方針、学生生活を通じた活動や想定される進路等の様々な教育情報について、設置圏域を中心とする高校生や保護者、高等学校の教諭に対して広く周知を図ることとしている。[資料5]

ア 高校訪問

高等学校訪問を中心とする個別募集活動に向けた募集戦略（昨年度実績延べ 710 校）は、今後も強化を図ることとしている。

具体的には、入試業務全般を所管し、募集広報に係る高等学校訪問を専門とする入試・広報担当職員の下で、宮城県をはじめその近隣県の岩手県や福島県を中心とした重点募集対象地域の選定に始まり、最重点訪問校や重点訪問校のセグメントによる高等学校訪問計画の策定、指定高校枠の設定により、宮城県をはじめとする高等学校からの確実な入学者の確保を目指すこととする。

高等学校訪問は、募集対象者が多数在籍している高等学校の教諭に対して、本学の様々な教育情報を直接的に周知することができるとともに、継続的な訪問活動を行うことで高等学校教諭との信頼関係が構築できた場合には、高等学校内での生徒に対する進学説明会の実施をはじめ、当該専門分野に進学を希望している生徒の紹介をしてもらえる等の効果が期待される。

また、高等学校からの要請に応じ、出張授業を実施する本学教員が高等学校に赴き、大学で学ぶ学問をわかりやすく生徒に講義することで、専門的知識を深めることの興味・関心を喚起するとともに、大学で学ぶ意義を理解してもらう。

イ オープンキャンパス

本学への入学を希望・考慮している高校生やその保護者を対象として、施設内を積極的に公開し、本学への関心を深めてもらうための入学促進イベントとして、オープンキャンパスの実施を予定している。専任教員による模擬授業、在学生や教員による研究活動の紹介、キャンパスツアー、大学説明会、各学科プログラム、保護者向け説明会、学生スタッフ企画、大学で学べる学問内容、取得可能資格、入学者選抜制度、大学生活についての個別相談や質問を受け付ける等、受験生や保護者との対面による丁寧な説明を行うことにより、本学への関心を深めてもらうとともに、よりミスマッチの少ない学生を入学させることの効果が期待される。

ウ 受験相談会

オープンキャンパスの他に、受験相談会を開催し、受験生、保護者からの質問に応じる個別相談コーナーの設置のほか、各種入学試験の対策講座（小論文・面接対策講座、英語対策講座）やキャンパスツアーを実施し、本学の教育・研究活動等に関する理解を深めてもらうこの企画は、本学への進路決定を促すことへの効果が期待される。

エ 高等学校教諭向け説明会

宮城県を中心に所在している高等学校教諭を対象とする説明会を開催する予定としている。大学紹介、開学初年度の入学者選抜概要、奨学金制度、大学施設等の概要、高等学校教諭と本学の教職員との対面による丁寧な説明を行うこととしている。本学の教育・研究活動等に関する理解を深めってもらうための情報提供の機会を設けることにより、高等学校教諭が本学への進学を希望する生徒に対する進路指導の際に役立ててもらうことの効果が期待される。

オ 進学相談会

全国の市町村で開催される民間業者が主催する進学相談会への参加を予定しており、大学・学部資料の配付、学位授与・教育課程編成・入学者受入の方針、入学者選抜方法の種類や試験科目、面接試験や小論文試験等の実施方法、授業科目や講義等の内容、取得可能な資格、想定される卒業後の進路、奨学金制度、大学周辺の施設や環境、下宿やアパート物件等に関する情報を広く提供することにより、通学圏域外の高等学校からの学生を確保することの効果が期待される。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

ア 経営学部

経営学部は、経営学全般の幅広い専門知識および情報とビジネスに関する知識を教授するとともに実践的な教育を通じて、社会の諸課題を解決するためのスキルを身に付けた企業経営や地域社会に貢献できる人材の育成を目的とする。また、経営学部は、企業経営や地域社会へ貢献できる人材の育成を目的として、経営学全般の幅広い知識および情報とビジネスに関する知識を身に付けた上で、自ら課題を発見し解決するための思考力、情報を活用し論理的な思考を展開できる能力を修得させる。

イ 情報マネジメント学科

情報マネジメント学科は、経営学分野に関する教育研究を通して、幅広い教養基盤に支えられた豊かな人間性や社会性と高い職業観、生涯にわたり自発的な学習を継続するための能力を養うとともに、経営学分野に関する基礎的な知識の習得のもとに、統計解析や IT スキル等の知識や技能を経営実践の場面に活用できる創造的な能力を育てることを教育上の目的とする。また、情報マネジメント学科は、経済社会の一員として求められる汎用的技能と態度や志向性及び人間の文化や社会と自然に関する知識の習得とともに、事業体の運営や管理に関する知識の習得に加えて、情報処理の原理を科学的に理解し、情報システムの利用による経営内外の関連データを経営戦略の策定や実現のために活用することができる能力を有した人材を養成する。

情報マネジメント学科では、養成する人材を踏まえて、学位を授与するに当たり学生が修得しておくべき知識・能力について、以下の通り、定めることとする。

- 1) 情報技術とビジネスおよびそれらの関連性についての知識を修得している。
- 2) 新たな課題を発見し、解決するための思考力、分析力及び実技能力を備えている。

- 3) 社会の諸問題に対応するために必要となるコミュニケーション能力を備えている。
- 4) 地域社会の持続・発展に寄与する姿勢を備えている。

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

ア 既設の学部・学科における最近5年間の求人件数等の状況

情報マネジメント学科を設置する既設の経営学部を含め石巻専修大学への最近5年間の求人件数の実績は、次の通り高い求人倍率を示している。[資料6]

- ・平成26年度は就職希望者238人に対して求人件数1,442件で求人倍率は16.50倍
- ・平成27年度は就職希望者179人に対して求人件数1,319件で求人倍率は13.57倍
- ・平成28年度は就職希望者193人に対して求人件数1,375件で求人倍率は14.04倍
- ・平成29年度は就職希望者229人に対して求人件数1,482件で求人倍率は15.45倍
- ・平成30年度は就職希望者244人に対して求人件数1,296件で求人倍率は18.83倍

イ 既設の学部・学科における最近5年間の就職者数等の状況

情報マネジメント学科を設置する既設の経営学部の最近5年間の就職希望者数に対する就職者数の実績は、次の通り高い就職率を示している。[資料7]

- ・平成26年度は就職希望者117人に対して就職者数106人で就職率は90.60%
- ・平成27年度は就職希望者81人に対して就職者数76人で就職率は93.83%
- ・平成28年度は就職希望者78人に対して就職者数72人で就職率は92.31%
- ・平成29年度は就職希望者82人に対して就職者数81人で就職率は98.78%
- ・平成30年度は就職希望者85人に対して就職者数84人で就職率は98.82%

上記の通り、既設の経営学部では、多数の求人件数を得ているとともに、高い就職率を維持しており、このことは、既設の経営学部における人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的が、人材需要の動向等社会の要請を踏まえたものであることを示しているものである。

今般、設置を計画している情報マネジメント学科は、社会環境の変化や地域社会の要請を踏まえつつ、既設の経営学部の卒業生の進路や卒業生を受け入れる側の需要を勘案したうえで、教育内容を充実して設置することから、これまで以上の求人件数を見込むことができるものと考えられる。

ウ 民間企業等に対する人材需要調査結果

情報マネジメント学科の設置を計画するにあたり、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的が、人材需要等社会の要請を踏まえたものであることについて、客観的なデータから検証することを目的として、本学の卒業生の採用実績や本学への求人実績のある民間企業等を対象とした人材需要に関するアンケート調査を実施した。

その結果、情報とビジネスに関する知識と能力を有した人材養成の必要性については、回答件数180件の約98.33%にあたる177件が「必要性を感じる」と回答しており、情報とビジネスに関する教育研究を目的とする新学科の必要性については、回答件数180件の約98.89%にあたる178件が「必要性を感じる」と回答していることから、情報とビジネスに関する知識と能力を有した人材

養成に対する必要性及び情報とビジネスに関する教育研究を目的とする新学科に対する必要性の高さをうかがうことができる。

また、情報ビジネス学科で学んだ卒業生の採用については、回答件数 180 件の約 93.89%にあたる 169 件が「採用したいと思う」と回答しており、情報ビジネス学科で学んだ卒業生の採用に積極的な意向を示している。

なお、「採用したいと思う」と回答した民間企業等のうち、158 件が採用人数を示しており、それぞれの選択肢の採用人数をカウントした場合（5～9 人の選択肢は 5 人、10 人以上の選択肢は 10 人として）、全体で 338 人の採用が見込まれる結果となっている。[資料 8]

このような本学の卒業生の採用実績や本学への求人実績のある一部の民間企業等に限定した調査結果においても、情報ビジネス学科で学んだ卒業生への採用意向の高さがうかがえることから、卒業後の進路については十分な見通しがあると考えられる。

学校法人専修大学 設置認可等に関わる組織の移行表

令和2年度					令和3年度					変更の事由	
入学 定員					編入学 定員						
収容 定員					収容 定員						
専修大学											
専修大学											
経済学部	現代経済学科	265	—	1,060	経済学部	現代経済学科	265	—	1,060		
	生活環境経済学科	266	—	1,064		生活環境経済学科	266	—	1,064		
経済学部	国際経済学科	220	—	880	経済学部	国際経済学科	220	—	880		
法学部	法律学科	533	—	2,132	法学部	法律学科	533	—	2,132		
法学部	政治学科	164	—	656	法学部	政治学科	164	—	656		
経営学部	経営学科	373	—	1,492	経営学部	経営学科	373	—	1,492		
経営学部	ビジネスデザイン学科	180	—	720	経営学部	ビジネスデザイン学科	180	—	720		
商学部	マーケティング学科	438	—	1,752	商学部	マーケティング学科	438	—	1,752		
商学部	会計学科	210	—	840	商学部	会計学科	210	—	840		
文学部	日本文学文化学科	122	—	488	文学部	日本文学文化学科	122	—	488		
文学部	英語英米文学科	152	—	608	文学部	英語英米文学科	152	—	608		
文学部	哲学科	76	—	304	文学部	哲学科	76	—	304		
文学部	歴史学科	142	—	568	文学部	歴史学科	142	—	568		
文学部	環境地理学科	55	—	220	文学部	環境地理学科	55	—	220		
文学部	ジャーナリズム学科	124	—	496	文学部	ジャーナリズム学科	124	—	496		
ネットワーク情報学部	ネットワーク情報学科	235	—	940	ネットワーク情報学部	ネットワーク情報学科	235	—	940		
人間科学部	心理学科	77	—	308	人間科学部	心理学科	77	—	308		
人間科学部	社会学科	147	—	588	人間科学部	社会学科	147	—	588		
国際コミュニケーション学部	日本語学科	71	—	284	国際コミュニケーション学部	日本語学科	71	—	284		
	異文化コミュニケーション学科	150	—	600		異文化コミュニケーション学科	150	—	600		
計		4,000	—	16,000	計		4,000	—	16,000		
専修大学大学院											
経済学研究科	経済学専攻(M)	30	—	60	経済学研究科	経済学専攻(M)	30	—	60		
経済学研究科	経済学専攻(D)	3	—	9	経済学研究科	経済学専攻(D)	3	—	9		
法学研究科	法学専攻(M)	25	—	50	法学研究科	法学専攻(M)	25	—	50		
法学研究科	民事法学専攻(D)	3	—	9	法学研究科	民事法学専攻(D)	3	—	9		
法学研究科	公法学専攻(D)	3	—	9	法学研究科	公法学専攻(D)	3	—	9		
文学研究科	日本語日本文学専攻(M)	10	—	20	文学研究科	日本語日本文学専攻(M)	10	—	20		
文学研究科	英語英米文学専攻(M)	5	—	10	文学研究科	英語英米文学専攻(M)	5	—	10		
文学研究科	哲学専攻(M)	5	—	10	文学研究科	哲学専攻(M)	5	—	10		
文学研究科	歴史学専攻(M)	10	—	20	文学研究科	歴史学専攻(M)	10	—	20		
文学研究科	地理学専攻(M)	5	—	10	文学研究科	地理学専攻(M)	5	—	10		
文学研究科	社会学専攻(M)	5	—	10	文学研究科	社会学専攻(M)	5	—	10		
文学研究科	心理学専攻(M)	10	—	20	文学研究科	心理学専攻(M)	10	—	20		
文学研究科	日本語日本文学専攻(D)	3	—	9	文学研究科	日本語日本文学専攻(D)	3	—	9		
文学研究科	英語英米文学専攻(D)	2	—	6	文学研究科	英語英米文学専攻(D)	2	—	6		
文学研究科	哲学専攻(D)	2	—	6	文学研究科	哲学専攻(D)	2	—	6		
文学研究科	歴史学専攻(D)	5	—	15	文学研究科	歴史学専攻(D)	5	—	15		
文学研究科	地理学専攻(D)	3	—	9	文学研究科	地理学専攻(D)	3	—	9		
文学研究科	社会学専攻(D)	3	—	9	文学研究科	社会学専攻(D)	3	—	9		
文学研究科	心理学専攻(D)	3	—	9	文学研究科	心理学専攻(D)	3	—	9		
経営学研究科	経営学専攻(M)	20	—	40	経営学研究科	経営学専攻(M)	20	—	40		
経営学研究科	経営学専攻(D)	3	—	9	経営学研究科	経営学専攻(D)	3	—	9		
商学研究科	商学専攻(M)	10	—	20	商学研究科	商学専攻(M)	10	—	20		
商学研究科	会計学専攻(M)	15	—	30	商学研究科	会計学専攻(M)	15	—	30		
商学研究科	商学専攻(D)	2	—	6	商学研究科	商学専攻(D)	2	—	6		
商学研究科	会計学専攻(D)	2	—	6	商学研究科	会計学専攻(D)	2	—	6		
法務研究科	法務専攻(専門職学位課程)	28	—	84	法務研究科	法務専攻(専門職学位課程)	28	—	84		
計		215	—	495	計		215	—	495		
石巻専修大学											
理工学部	食環境学科	40	—	160	理工学部	食環境学科	40	—	160		
理工学部	生物科学科	55	—	220	理工学部	生物科学科	55	—	220		
理工学部	機械工学科	40	—	160	理工学部	機械工学科	40	—	160		
理工学部	情報電子工学科	35	—	140	理工学部	情報電子工学科	35	—	140		
経営学部	経営学科	190	—	760	経営学部	経営学科	145	—	580		
					経営学部	情報マネジメント学科	45	—	180		
人間学部	人間文化学科	40	—	160	人間学部	人間文化学科	40	—	160		
人間学部	人間教育学科	40	—	160	人間学部	人間教育学科	40	—	160		
計		440	—	1,760	計		440	—	1,760		
石巻専修大学大学院											
理工学研究科	物質工学専攻(M)	3	—	6	理工学研究科	物質工学専攻(M)	3	—	6		
理工学研究科	生命科学専攻(M)	5	—	10	理工学研究科	生命科学専攻(M)	5	—	10		
理工学研究科	物質機能工学専攻(D)	2	—	6	理工学研究科	物質機能工学専攻(D)	2	—	6		
理工学研究科	生命環境科学専攻(D)	2	—	6	理工学研究科	生命環境科学専攻(D)	2	—	6		
経営学研究科	経営学専攻(M)	3	—	6	経営学研究科	経営学専攻(M)	3	—	6		
経営学研究科	経営学専攻(D)	2	—	6	経営学研究科	経営学専攻(D)	2	—	6		
計		17	—	40	計		17	—	40		

定員充足率が0.7倍未満の学科の状況

学科名	項目	2020年度 (令和2年度)	2019年度 (令和元年度)	2018年度 (平成30年度)	2017年度 (平成29年度)	平均定員充足率
食環境学科	定員充足率	0.35	0.37	0.40	0.55	0.41
	入学者数	14	15	16	22	
	入学定員	40	40	40	40	
機械工学科	定員充足率	0.80	0.70	0.55	0.55	0.65
	入学者数	32	28	22	22	
	入学定員	40	40	40	40	

* 定員充足率は、小数点以下第3位を切り捨て

高等学校の１・２年生を対象とした進学需要等に関するアンケート調査結果

－抜粋－

◆経営学部 情報マネジメント学科への興味・関心

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 興味・関心がある	297	15.58
2 興味・関心がない	1,568	82.27
未回答	41	2.15
合計	1,906	100.00

◆進学を希望する分野

進学希望分野	第１希望	
	件数／人	全体／％
1 文学・史学・哲学関係	147	7.71
2 教育学・保育学関係	239	12.54
3 法学・政治学関係	64	3.36
4 社会学・福祉学関係	127	6.66
5 経済学・経営学関係	206	10.81
6 工学・理学関係	160	8.39
7 情報学関係	80	4.20
8 医学・歯学関係	43	2.26
9 看護学関係	158	8.29
10 医療技術学関係	83	4.35
11 健康科学関係	45	2.36
12 芸術学関係	146	7.66
13 生活科学関係	35	1.84
14 その他	227	11.91
未回答	146	7.66
合計	1,906	100.00

◆進学を希望する分野／経営学部 情報マネジメント学科への興味・関心

NO	カテゴリ	件数／人	全体／％
7*1	情報学関係／興味・関心がある	26	32.50

NO	カテゴリ	件数／人	全体／％
5*1	経済学・経営学関係／興味・関心がある	50	24.27

◆経営学部 情報マネジメント学科の受験希望

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 受験したいと思う	115	6.03
2 受験したいと思わない	1,653	86.73
未回答	138	7.24
合計	1,906	100.00

◆経営学部 情報マネジメント学科への入学意向

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 合格した場合、入学したいと思う	508	26.65
2 入学したいと思わない	1,342	70.41
未回答	56	2.94
合計	1,906	100.00

◆受験したいと思う／合格した場合、入学したいと思う

NO	カテゴリ	件数／人	全体／％
1*1	受験したいと思う／合格した場合、入学したいと思う	111	96.52
1*2	受験したいと思う／入学したいと思わない	4	3.48
	合計	115	100.00

設置圏周辺における類似学科の学生納付金一覧

《参考》同系統分野の大学・学部・学科の学費（単位：円）			初年度納付金	入 学 金	授 業 料	そ の 他
東北学院大学	経営学部	経営学科	1,188,200	270,000	710,000	0
東北工業大学	ライフデザイン学部	経営コミュニケーション学科	1,197,300	250,000	680,000	20,000
東北福祉大学	総合マネジメント学部	情報福祉マネジメント学科、 産業福祉マネジメント	1,168,200	100,000	733,000	0
東北文化学園大学	総合政策学部	総合政策学科	1,429,660	200,000	800,000	0
宮城学院女子大学	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	1,251,300	240,000	757,000	16,000
東北公益文科大学	公益学部	公益学科	1,120,000	270,000	650,000	0

石巻専修大学 学生募集計画

1 令和3年度に向けた具体的な計画

学生確保に向けた具体的な取組状況は、大学案内、イベント告知チラシや学科トピックス集等の印刷物の配布をはじめ、ホームページや高校生向けの SNS 等の電子媒体による情報の提供、新聞、雑誌、車内広告等の各種メディアを活用した PR 活動を行うとともに、資料等請求者に対するダイレクトメールによる各種情報の提供を行うこととしている。

また、高校訪問、オープンキャンパス、受験相談会や高等学校教員向け説明会等の開催、各地域における進学相談会への参加を通じて、学部・学科の理念、養成する人材像、学位授与方針・教育課程編成の方針・入学者の受入方針、学生生活を通じた活動や想定される進路等様々な教育情報について、設置圏域を中心とする高校生や保護者、高等学校教諭に対して広く周知を図ることとしている。

2 実施内容・実施期間

ア 高校訪問

(1) 高等学校訪問の具体的計画

高等学校との信頼関係を構築・強化するために、東北を中心とした高等学校を訪問し、本学の教育内容、入学試験制度の変更点・新設の制度、各種プログラムなどの紹介及びオープンキャンパスや入学試験の告知を行う。

(2) 訪問時期・実施体制・訪問エリア・訪問学校数等

①訪問時期

実施時期	訪問内容
4月中旬～ (兼進学相談会)	新規・変更事項説明、イベント告知等
5月下旬～6月	学部学科・入試制度説明、イベント告知、AO・推薦入学試験告知等
9月～11月	特待生、一般・センター利用入学試験告知、イベント告知
—	フォロー等

②実施体制

- ・職員：大学の全般的な説明を行うとともに、高等学校とのつながりを深める役割を担当する。
- ・教員：各学科における重点校や、卒業生が教員として勤務している高等学校など、繋がりや友好関係が深い高等学校を中心に訪問する。また、高等学校側から特定の学科説明を求められた際に、対応する。

③訪問エリア

- ・訪問高等学校は宮城県とその近隣県（岩手県・山形県・福島県）に重点を置きつつ、北関東方面への進出を図る。
- ・訪問高等学校の選定は過去の入学実績、学科構成に基づく入学の可能性、地域性などを考慮して選定し、将来価値も踏まえることとする。

④訪問校数

過年度実績より、令和2年度は延べ700校以上の高校訪問を行う予定である。

《参考》過年度実績

(訪問校数：延べ)

平成29年度	平成30年度	令和元年度
548	578	710

イ オープンキャンパス

(1) オープンキャンパスの具体的計画

受験生や保護者などを対象に、大学説明会、各学科プログラム、模擬授業、保護者向け説明会、学生スタッフ企画、キャンパスツアー、個別相談コーナーといったプログラムを実施し、本学に対する理解や関心を高めてもらうとともに、受験意欲の喚起を図る。

＜実施に向けた準備日程＞

日程	内容
11月29日まで	各学科において担当教員（1人）の選出 ※経営学部におかれましては、新学科を見据えての選出をお願いします。
12月中旬	担当教員と入試係による打ち合わせ・情報共有・プログラムの確定
1月中	各回における「学科プログラム詳細」の作成・提出依頼 ① ミニ模擬授業のテーマ・概要・担当者 ② 研究室公開のテーマ・場所・担当者 ③教員と在学生との懇談 ④展示 など
3月6日	「学科プログラム詳細」の提出期限
4月1日	開催日程やプログラム詳細を大学ホームページにて公開
4月上旬	案内チラシを用いた情宣開始

(2) 実施時期・実施内容・来場者見込み者数等

①実施時期

令和2年6月28日、7月19日、7月26日、8月22日、3月28日

②実施内容

個別相談、資料コーナー、学スタカフェ、学科説明会、大学まるわかり説明会、入試説明会、キャンパスツアー、総合型・学校推薦型対策講座、学科特化プログラム（模擬授業ほか）

③来場者見込み数

過年度実績より、令和2年度は約900人以上の来場者を見込んでいる。

《参考》過年度実績

(参加人数)

平成29年度	平成30年度	令和元年度
991	877	958

ウ 受験相談会

(1) 受験相談会の具体的計画・実施方法

受験生、保護者からの質問に応じる個別相談コーナーの設置のほか、各種入学試験の対策講座（小論文・面接対策講座、英語対策講座）やキャンパスツアーを実施し、本学の教育・研究活動等に関する理解を深めてもらう

(2) 実施時期・実施方法・実施内容・来場者見込み数等

①実施時期

令和2年10月4日、11月8日、12月13日

②実施内容

- ・個別相談コーナー
- ・資料コーナー
- ・学生スタッフによるキャンパス紹介（学生寮（見学含む）、一人暮らし、通学サポートバス、サークル、アルバイト etc.）
- ・一般入学試験・特待生入学試験対策講座（英語）
- ・小論文・面接対策講座
- ・奨学金説明会（石巻専修大学進学サポート奨学生、高等教育の修学支援新制度）
- ・石巻専修大学入試制度説明会（一般入学試験・3科目入学試験・センタープラス入学試験）

③来場者見込み数

過年度実績より、令和2年度は約120人以上の参加者を見込んでいる。

《参考》

令和元年度実績

(参加人数)

	個別相談	英語対策講座	小論文・面接対策講座	奨学金説明会	入試制度説明会	合計
10月6日	20	5	27	—	—	52
11月24日	11	5	—	6	—	22
12月8日	17	18	—	—	15	50

平成30年度実績

(参加人数)

	個別相談	英語対策講座	小論文・面接対策講座	合計
10月7日	25	13	24	62
11月25日	26	10	10	46
12月9日	7	2	0	9

平成29年度実績

(参加人数)

	個別相談	英語対策講座	小論文・面接対策講座	合計
10月8日	12	4	21	37
11月19日	21	14	15	50
12月17日	4	11	0	15

エ 高等学校教諭向け説明会

(1) 高等学校教諭向け説明会の具体的計画・実施方法

高等学校教諭や予備校講師を対象として、本学及び専修大学における教育・研究活動、学生支援体制、入学試験結果、入学試験制度変更点、将来展望などを説明し、受験生への指導に役立ててもらう。

また、「石巻専修大学・専修大学説明会」の参加者（高等学校教諭や予備校講師）数と、当該年度における総志願者数が相関的な関係にあることから、「石巻専修大学説明会」として平成30年度から会場を増やして実施している。

(2) 開催予定エリア

宮城県とその近隣県（岩手県・福島県）

・5月28日 [宮城県]仙台サンプラザホテル

・5月21日 [宮城県]石巻専修大学 [岩手県]奥州市文化会館 [福島県]けんしん郡山文化センター

《参考》「石巻専修大学・専修大学説明会」過年度実績 (参加人数)

平成29年度		平成30年度		令和元年度	
5月25日	48	5月24日	34	5月30日	28

《参考》「石巻専修大学説明会」過年度実績（3会場計） (参加人数)

平成30年度		令和元年度	
5月31日	25	5月23日	28

オ 進学相談会

(1) 進学相談会の具体的計画

全国の主要な都市で開催される民間業者が主催する進学相談会へ参加。大学・学部資料の配付や学部紹介 DVD の放映から、学位授与・教育課程編成・入学者受入の方針、入学者選抜方法の種類や試験科目、面接試験や小論文試験等の実施方法、授業科目や講義等の内容、取得可能な資格、想定される卒業後の進路、奨学金制度、大学周辺の施設や環境、下宿やアパート物件等に関する情報を広く提供する。

(2) 実施時期・開催予定エリア・来場者見込み数等

①実施時期

4月～7月、9月～12月

②開催予定エリア

東北および北関東エリアを中心に参加する。

③来場者見込み数

過年度実績より、令和2年度は約90回以上参加することとしている。

《参考》過年度実績

(参加回数)

平成30年度	令和元年度
92	92

大学全体の最近 5 年間の求人件数等の状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
就職希望者	238	179	193	229	244
求人件数	1442	1319	1375	1482	1296
求人倍率	16.50	13.57	14.04	15.45	18.83

大学全体及び基礎となる経営学部経営学科の

最近 5 年間の就職等の状況

< 全体 >

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
就 職 希 望 者	238	179	193	229	244
就 職 者 数	222	168	185	228	241
就 職 率	93.28 %	93.85 %	95.85 %	99.56 %	98.77 %

< 経営学部 >

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
就 職 希 望 者	117	81	78	82	85
就 職 者 数	106	76	72	81	84
就 職 率	90.60 %	93.83 %	92.31 %	98.78 %	98.82 %

民間企業等を対象とした人材需要に関するアンケート調査結果

－抜粋－

◆情報・ビジネスに関する知識と能力を有した人材養成の必要性

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 必要性を感じる	177	98.33
2 必要性を感じない	3	1.67
合計	180	100.00

◆情報・ビジネスに関する教育研究を目的とする新学科の必要性

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 必要性を感じる	178	98.89
2 必要性を感じない	2	1.11
合計	180	100.00

◆経営学部 情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 採用したいと思う	169	93.89
2 採用したいと思わない	10	5.56
未回答	1	0.56
合計	180	100.00

◆経営学部 情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用人数

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 1人	73	40.56
2 2人	51	28.33
3 3人	18	10.00
4 4人	1	0.56
5 5～9人	9	5.00
6 10人以上	6	3.33
未回答	22	12.22
合計	180	100.00

◆卒業生の採用×卒業生の採用人数

NO	カテゴリ	件数／人	全体／人
1*1	採用したいと思う／1人	73	73
1*2	採用したいと思う／2人	51	102
1*2	採用したいと思う／3人	18	54
1*2	採用したいと思う／4人	1	4
1*2	採用したいと思う／5～9人	9	45
1*2	採用したいと思う／10人以上	6	60
合計		158	338

石巻専修大学

経営学部 情報マネジメント学科（仮称）

進学需要等に関するアンケート調査

結果報告書

令和2年2月1日

石巻専修大学 事務部事務課

目次

I. 進学需要調査（集計結果）

- 1 調査対象等
- 2 調査結果概要
 - （1）大学全般に関する質問事項
 - ①高等学校卒業後の進路
 - ②進学を希望する分野
 - （2）石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科に関する質問事項
 - ①石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科の必要性
 - ②石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科への興味・関心
 - ③石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科の受験希望
 - ④石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科への入学意向

II. 人材需要調査（集計結果）

- 1 調査対象等
- 2 調査結果概要
 - （1）人材需要全般に関する質問事項
 - ①人材の充足状況
 - ②情報・ビジネス学を基盤とした知識と能力を有した人材の養成
 - ③情報・ビジネス学を基盤とした教育研究目的を目標とする新学科の必要性
 - （2）石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科に関する質問事項
 - ①情報マネジメント学科への興味・関心
 - ②情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用
 - ③情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用人数

III. 参考資料

[進学需要調査]

- ・経営学部 情報マネジメント学科（仮称）設置構想に関する高校生（1・2年生）アンケート調査について（概要・アンケート調査票）

[人材需要調査]

- ・経営学部 情報マネジメント学科（仮称）設置構想に関するアンケート調査について（概要・アンケート調査票）

I. 進学需要調査（集計結果）

Ⅱ．人材需要調査（集計結果）

III. 參考資料

進学需要調査 回答状況一覧（1,906人・20校）

学年	件数／人
高校1年生	632
高校2年生	1,264
未回答	10
合計	1,906

県	高校名称	件数／人
岩手県	専修大学北上	377
宮城県	石巻北	308
宮城県	石巻	209
宮城県	石巻好文館	180
宮城県	松島	176
宮城県	桜坂	153
宮城県	石巻西	152
宮城県	石巻商業	151
宮城県	仙台育英学園	81
宮城県	東松島	49
宮城県	石巻北飯野川	46
宮城県	聖トミニコ学院	9
宮城県	登米	3
宮城県	泉松陵	2
宮城県	角田	1
宮城県	仙台商業	1
宮城県	美田園	1
宮城県	名取北	1
秋田県	増田	1
秋田県	明桜	1
未回答		4
合計		1,906

人材需要調査 回答状況一覧（180 件）

業種		
1	農林漁業	1
2	建設業	20
3	製造業	31
4	情報通信業	14
5	電気・ガス・熱供給・水道業	1
6	運輸業・郵便業	3
7	卸売業・小売業	57
8	金融業・保険業	2
9	不動産業・物品賃貸業	0
10	学術研究、専門・技術サービス業	6
11	宿泊業・飲食サービス業	5
12	生活関連サービス業、娯楽業	4
13	教育・学習支援業	0
14	医療・福祉	4
15	複合サービス事業	1
16	サービス業（他に分類されないもの）	30
	未回答	1
合計		180

地区		
1	石巻地区（石巻市・東松島市・牡鹿郡）	18
2	仙台市	101
3	仙台市を除く仙塩地区（塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡）	6
4	仙南地区（白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡）	1
5	大崎地区（大崎市・加美郡・遠田郡）	0
6	栗原地区（栗原市）	2
7	登米地区（登米市）	1
8	気仙沼・本吉地区（気仙沼市・本吉郡）	4
9	宮城県を除く東北地区	15
10	その他の地区	31
	未回答	1
合計		180

I. 進学需要調査（集計結果）

1 調査対象等

石巻専修大学では、令和3年3月の開設に向けて、経営学部情報マネジメント学科（仮称）の設置を計画しており、この設置計画を策定するにあたり、学生確保の見通しを計量的な数値から検証することを目的として、宮城県を中心に所在する高等学校及び石巻専修大学への進学実績のある高等学校の1・2年生を対象とした進学需要等に関するアンケート調査を実施した。

①調査対象

宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校

②調査方法

- ・ アンケート実施の了解が得られた高等学校にアンケート用紙を配布して各校にて実施
- ・ オープンキャンパス来場者にアンケート用紙を配布して実施

③調査実施

令和元年7月から12月まで

④調査件数

回答件数：20校

回答件数：1,906人

※表内の比率は四捨五入のため、各項目の合計値は一致しない。

2 調査結果概要

(1) 大学全般に関する質問事項

①高等学校卒業後の進路

宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校の1・2年生に、高等学校卒業後の進路について質問したところ、回答者数 1,906 人の約 58.13%にあたる 1,108 人が「4年制大学」・「短期大学」・「専門学校」への進学を希望しており、そのうち「4年制大学」への進学を希望している者は、回答者数 1,906 人の 33.74%にあたる 643 人となっている。

問1 高等学校卒業後の進路

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 4年制大学進学	643	33.74
2 短期大学進学	84	4.41
3 専門学校進学	381	19.99
4 就職	517	27.12
5 未定	262	13.75
6 その他	9	0.47
未回答	10	0.52
合計	1,906	100.00

②進学を希望する分野

宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校の1・2年生に、高等学校卒業後に進学をする場合、どの分野を希望するかについて質問したところ、第1希望においては回答者数1,906人のうち、「経済・経営学関係」と回答した者が約10.81%にあたる206人、「情報学関係」と回答した者が約4.20%にあたる80人となっている。

問2 進学を希望する分野

進学希望分野	第1希望	
	件数／人	全体／%
1 文学・史学・哲学関係	147	7.71
2 教育学・保育学関係	239	12.54
3 法学・政治学関係	64	3.36
4 社会学・福祉学関係	127	6.66
5 経済学・経営学関係	206	10.81
6 工学・理学関係	160	8.39
7 情報学関係	80	4.20
8 医学・歯学関係	43	2.26
9 看護学関係	158	8.29
10 医療技術学関係	83	4.35
11 健康科学関係	45	2.36
12 芸術学関係	146	7.66
13 生活科学関係	35	1.84
14 その他	227	11.91
未回答	146	7.66
合計	1,906	100.00

(2) 石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科に関する質問事項

①石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科の必要性

宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校の1・2年生に、経営学部情報マネジメント学科の必要性について質問したところ、回答者数 1,906 人の約 86.25%にあたる 1,644 人が「必要性を感じる」と回答していることから、経営学部情報マネジメント学科の必要性の高さをうかがうことができる。

問3 経営学部 情報マネジメント学科の必要性

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 必要性を感じる	1,644	86.25
2 必要性を感じない	235	12.33
未回答	27	1.42
合計	1,906	100.00

②石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科への興味・関心

宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校の1・2年生に、経営学部情報マネジメント学科への興味・関心について質問したところ、回答者数1,906人の約15.58%にあたる297人が「興味・関心がある」と回答していることから、高校生の経営学部情報マネジメント学科への興味・関心の高さをうかがうことができる。

問4 経営学部 情報マネジメント学科への興味・関心

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 興味・関心がある	297	15.58
2 興味・関心がない	1,568	82.27
未回答	41	2.15
合計	1,906	100.00

問2×問4 進学を希望する分野／経営学部 情報マネジメント学科への興味・関心

卒業後の進学希望分野で情報学関係を第1希望とした回答者数80人のうち約32.50%にあたる26人、同じく経済学・経営学関係の場合、回答者数206人のうち24.27%にあたる50人が、情報マネジメント学科への興味・関心を持っており、高校生の情報マネジメント学科に対する興味・関心の高さをうかがうことができる。

NO	カテゴリ	件数／人	全体／%
7*1	情報学関係／興味・関心がある	26	32.50

NO	カテゴリ	件数／人	全体／%
5*1	経済学・経営学関係／興味・関心がある	50	24.27

③石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科の受験希望

宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校の1・2年生に、経営学部情報マネジメント学科が設置された場合の受験希望について質問したところ、回答者数1,906人の約6.03%にあたる115人が「受験したいと思う」と回答していることから、経営学部情報マネジメント学科への受験に積極的な意向を示している。

問6 経営学部 情報マネジメント学科の受験希望

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 受験したいと思う	115	6.03
2 受験したいと思わない	1,653	86.73
未回答	138	7.24
合計	1,906	100.00

④石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科への入学意向

宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校の1・2年生に、経営学部情報マネジメント学科に合格した場合の入学意向について質問したところ、回答者数1,906人の約26.65%にあたる508人が「合格した場合、入学したいと思う」と回答している。

また、経営学部情報マネジメント学科が設置された場合「受験したいと思う」と回答した者のうち、情報マネジメント学科に「合格した場合、入学したいと思う」と回答した者については、回答者数115人の約96.52%にあたる111人となっており、高校2年生では回答者数62人の約95.16%にあたる59人、高校1年生では回答者数50人の約98.00%にあたる49人となっている。

このような宮城県を中心に所在する高等学校及び本学への進学実績のある高等学校に限定した調査結果においても、経営学部情報マネジメント学科への受験希望と入学意向の高さがうかがえることから、学生確保においては十分な見通しが考えられる。

問7 経営学部 情報マネジメント学科への入学意向

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 合格した場合、入学したいと思う	508	26.65
2 入学したいと思わない	1,342	70.41
未回答	56	2.94
合計	1,906	100.00

問6×問7 受験したいと思う／合格した場合、入学したいと思う

NO	カテゴリ	件数／人	全体／%
1*1	受験したいと思う／合格した場合、入学したいと思う	111	96.52
1*2	受験したいと思う／入学したいと思わない	4	3.48
	合計	115	100.00

問6×問7×高校2年生 受験したいと思う／合格した場合、入学したいと思う

NO	カテゴリ	件数／人	全体／%
1*1	受験したいと思う／合格した場合、入学したいと思う	59	95.16
1*2	受験したいと思う／入学したいと思わない	3	4.84
	合計	62	100.00

問6×問7×高校1年生 受験したいと思う／合格した場合、入学したいと思う

NO	カテゴリ	件数／人	全体／%
1*1	受験したいと思う／合格した場合、入学したいと思う	49	98.00
1*2	受験したいと思う／入学したいと思わない	1	2.00
	合計	50	100.00

Ⅱ. 人材需要調査（集計結果）

1 調査対象等

石巻専修大学では、令和3年3月の開設に向けて、経営学部情報マネジメント学科（仮称）の設置を計画しており、この設置計画を策定するにあたり、人材需要の見通しを計量的な数値から検証することを目的として、本学への求人実績のある民間企業等を対象とした人材需要に関するアンケート調査を実施した。

①調査対象

石巻専修大学への求人実績のある民間企業等

②調査方法

アンケート実施の了解が得られた民間企業等にアンケート用紙・Web アンケートを配布して実施

③調査実施

令和元年7月から12月まで

④調査件数

回答件数：180校

※表内の比率は四捨五入のため、各項目の合計値は一致しない。

2 調査結果概要

(1) 人材需要全般に関する質問事項

①人材の充足状況

石巻専修大学への求人実績のある民間企業等に対して、人材の充足状況について質問したところ、回答件数 180 件の約 81.67%にあたる 147 件が「不足している」と回答していることから、民間企業等における人材不足の状況をうかがうことができる。

問1 人材の充足状況

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 充足している	33	18.33
2 不足している	147	81.67
合計	180	100.00

②情報・ビジネスを基盤とした知識と能力を有した人材の養成

石巻専修大学への求人実績のある民間企業等に対して、情報とビジネスを基盤とした知識と能力を有した人材の養成について質問したところ、回答件数 180 件の約 98.33%にあたる 177 件が「必要性を感じる」と回答していることから、情報とビジネスを基盤とした知識と能力を有した人材養成に対する必要性の高さをうかがうことができる。

問 2 情報・ビジネスに関する知識と能力を有した人材の養成

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 必要性を感じる	177	98.33
2 必要性を感じない	3	1.67
合計	180	100.00

③情報・ビジネスを基盤とした教育研究目的を目標とする新学科の必要性

石巻専修大学への求人実績のある民間企業等に対して、情報とビジネスを基盤とした教育研究を目的とする新学科の必要性について質問したところ、回答件数 180 件の約 98.89%にあたる 178 件が「必要性を感じる」と回答していることから、情報とビジネスを基盤とした教育研究を目的とする新学科に対する必要性の高さをうかがうことができる。

問 3 情報・ビジネスを基盤とした教育研究を目的とする新学科の必要性

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 必要性を感じる	178	98.89
2 必要性を感じない	2	1.11
合計	180	100.00

(2) 石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科に関する質問事項

①石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科への興味・関心

石巻専修大学への求人実績のある民間企業等に対して、経営学部情報マネジメント学科の設置について質問したところ、回答件数 180 件の約 96.67%にあたる 174 件が「興味・関心がある」と回答しており、経営学部情報マネジメント学科への興味・関心の高さをうかがうことができる。

問 4 経営学部 情報マネジメント学科への興味・関心

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 興味・関心がある	174	96.67
2 興味・関心がない	6	3.33
合計	180	100.00

②石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用

石巻専修大学への求人実績のある民間企業等に対して、経営学部情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用について質問したところ、回答件数 180 件の約 93.89%にあたる 169 件が「採用したいと思う」と回答しており、経営学部情報マネジメント学科で学んだ卒業生への採用に積極的な意向を示している。

問 5 経営学部 情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用

カテゴリ	件数／人	全体／％
1 採用したいと思う	169	93.89
2 採用したいと思わない	10	5.56
未回答	1	0.56
合計	180	100.00

③石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用人数

石巻専修大学への求人実績のある民間企業等に対して、経営学部情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用人数について質問したところ、「採用人数1人」と回答したのが73件、「採用人数2人」と回答したのが51件、「採用人数3人」と回答したのが18件、「採用人数4人」と回答したのが1件、「採用人数5～9人」と回答したのが9件、「採用人数10人以上」と回答したのが6件となっている。

なお、「採用人数5～9人」と回答した民間企業等の採用人数を5人、「採用人数10人以上」を10人として、これらの採用人数を合計すると338人となり、この採用人数からも経営学部情報マネジメント学科で学んだ卒業生に対する採用意向の高さをうかがうことができる。

このような石巻専修大学への求人実績がある民間企業等に限定した調査結果においても、経営学部情報マネジメント学科で学んだ卒業生への採用意向の高さがうかがえることから、卒業後の進路については十分な見通しがあると考えられる。

問6 経営学部 情報マネジメント学科で学んだ卒業生の採用人数

カテゴリ	件数／人	全体／%
1 1人	73	40.56
2 2人	51	28.33
3 3人	18	10.00
4 4人	1	0.56
5 5～9人	9	5.00
6 10人以上	6	3.33
未回答	22	12.22
合計	180	100.00

問5×問6 卒業生の採用×卒業生の採用人数

NO	カテゴリ	件数／人	全体／人
1*1	採用したいと思う／1人	73	73
1*2	採用したいと思う／2人	51	102
1*2	採用したいと思う／3人	18	54
1*2	採用したいと思う／4人	1	4
1*2	採用したいと思う／5～9人	9	45
1*2	採用したいと思う／10人以上	6	60
	合計	158	338

経営学部 情報マネジメント学科（仮称）設置構想に関する 高校生（１・２年生）アンケート調査について（お願い）

【アンケート調査の概要】

このアンケート調査は、本学で構想している新学科「情報マネジメント学科（仮称）」に関して、高校生の皆さんに卒業後の進路等をお伺いし、準備に必要な基礎資料の収集を目的として実施しておりますので、ご協力の程、お願い申し上げます。

- ・ 本用紙に記載している学部・学科の名称や概要は、現時点での計画途中のものであり、変更が生じる可能性があります。
- ・ アンケート回答は、統計処理用のデータとしてだけ使用し、皆さまから得られた個別の情報について公開することはありません。
- ・ 「経営学部 情報マネジメント学科（仮称）の構想概要」をご確認いただき、設問の順に該当する番号を直接回答欄にご記入ください。



経営学部 情報マネジメント学科（仮称）の構想概要

設置背景・学科概要

情報技術の発展により、社会は大きく変化してきました。例えば、インターネットで商品を購入できるようになったことは、私たちの買い物の仕方を変えたわけではありません。企業はインターネットを行き交う情報（データ）を活用して新たな商品を開発するなど、ビジネスの形も変えました。今後、AIをはじめとした新しい情報技術が発展していきます。それにより、新しい価値やサービスが次々と創出され、より一層情報化された社会（＝Society5.0）になることでしょう。

新しい社会では、人の心理や行動などもデータとして扱うことができるようになります。今以上に、データから人の意思や行動を検証することが大切となるのです。企業経営を成功させるためには、データの裏側にある顧客の行動を読み取り、意思決定を行うことが重要になるのです。そこで、石巻専修大学経営学部では、このような社会に対応できる人材を育成するため、「情報」と「ビジネス」に関する知識と技術が学べる「情報マネジメント学科（仮）」の設置を構想しています。

養成する人材像

事業体の運営や管理に関する知識の習得に加えて、情報処理の原理を科学的に理解し、情報システムの利用による経営内外の関連データを経営戦略の策定や実現のために活用することができる能力を有した人材を養成する。

習得する知識・能力等

情報とビジネスに関する幅広い知識、データに基づいて分析する力及び論理的に思考する力を確実に身につける。

- ① 職業生活や社会生活でも必要となる汎用的な技能及び職業人としての望ましい心構えや豊かな人間性と現代社会に関する幅広い知識を習得できる。
 - ② 経営学分野における基礎的な理論と関連諸分野に関する知識の理解のもとに経営の諸活動を主体的かつ合理的に実践する能力と態度を習得できる。
 - ③ 経営の諸活動に関するデータや情報を適切に分析し活用する能力及び経営の諸活動において情報技術を主体的に運用する能力と態度を習得できる。
 - ④ 経営の諸活動に関する課題を探究するための研究意識と経営活動の向上に資するための基礎的な調査方法や分析手法などの研究能力を習得できる。
-

卒業後の活躍

卒業後の進路としては、営利・非営利の事業体等に所属し、経営活動の管理・運営に携わり、経営企画や事業開発などの経営戦略の策定においてデータに基づく適切な評価や判断ができるとともに、経営改革や経営課題の発見と解決にむけてデータ分析の手法を活用することができる人材として活躍することが想定される。

あなたのことを教えてください		
1. 高校名 : _____ 立 _____ 高等学校 _____ 科		
2. 学年等 : _____ 年生 3. 性別 男 ・ 女		
4. 石巻専修大学が主催する過去のオープンキャンパス等のイベントにおいて、本調査（経営学部 情報マネジメント学科（仮称）の設置構想に関する高校生アンケート調査）にご協力いただいたことがありますか？既にご協力いただいたことがある場合には、右上のチェックボックス内の「✓（チェック）」をなぞってください。		

問1 あなたは、高校卒業後、どのような進路をお考えですか 次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 4年制大学進学 2 短期大学進学 3 専門学校進学 4 就職 5 未定 6 その他（具体的に _____ ）	回答欄

問2 あなたが、高校卒業後に進学をする場合、どの分野を希望されますか。 次の中から、第2希望まで選んで、回答欄に番号を記入してください。		
1 文学・史学・哲学関係 9 看護学関係 2 教育学・保育学関係 10 医療技術学関係 3 法学・政治学関係 11 健康科学関係 4 社会学・福祉学関係 12 芸術学関係 5 経済学・経営学関係 13 生活科学関係 6 工学・理学関係 14 その他（具体的に _____ ） 7 情報学関係 8 医学・歯学関係	第1希望	第2希望

問3 あなたは、2ページの内容を読んでどのように感じますか。 次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 ビジネスと情報に関して、バランスよく学ぶ必要性を感じる 2 ビジネスと情報に関して、バランスよく学ぶ必要性を感じない	回答欄

問4 あなたは、石巻専修大学の情報マネジメント学科（仮称）に、興味・関心がありますか。 次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 興味・関心がある → 問5へ 2 興味・関心がない → 問6へ	回答欄

問5 「興味・関心がある」と回答した方にお聞きします。 次の中から、興味・関心がある理由についてあなたの気持ちに近い方の番号を一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 コンピュータ全般に興味があるから 2 データの分析・活用に興味があるから 3 ビジネスのために活用される情報技術やデータ分析に興味があるから 4 将来の就職に役立ちそうだから 5 将来、コンピュータを活用したビジネスを立ち上げたいから 6 その他（ ）	回答欄

問6 あなたは、石巻専修大学の情報マネジメント学科（仮称）が設置された場合、受験を希望しますか。 次の中から、あなたの気持ちに近い方の番号を一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 受験したいと思う（推薦・特別入試、一般入試を含む） 2 受験したいと思わない	回答欄

問7 あなたは、石巻専修大学の情報マネジメント学科（仮称）に合格した場合、入学したいと思いますか。 次の中から、あなたの気持ちに近い方の番号を一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 合格した場合、入学したいと思う 2 入学したいと思わない	回答欄

これで、アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

経営学部 情報マネジメント学科（仮称）

所在地 石巻専修大学

〒986-8580 宮城県石巻市南境新水戸1番地

TEL：0225-22-7717 FAX：0225-22-7809 <https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/>

初年度納付金 1,176,000 円（入学金 230,000 円 授業料 673,000 円）＜予定＞

《参考》同系統分野の大学・学部・学科の学費（単位：円）			初年度納付金	入学金	授業料	その他
東北学院大学	経営学部	経営学科	1,188,200	270,000	710,000	0
東北工業大学	ライフデザイン学部	経営コミュニケーション学科	1,197,300	250,000	680,000	20,000
東北福祉大学	総合マネジメント学部	情報福祉マネジメント学科、 産業福祉マネジメント	1,168,200	100,000	733,000	0
東北文化学園大学	総合政策学部	総合政策学科	1,429,660	200,000	800,000	0
宮城学院女子大学	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	1,251,300	240,000	757,000	16,000
東北公益文科大学	公益学部	公益学科	1,120,000	270,000	650,000	0

経営学部 情報マネジメント学科（仮称）設置構想に関する アンケート調査について（お願い）

【アンケート調査の概要】

このアンケート調査は、本学で構想している新学科「情報マネジメント学科（仮称）」に関して、企業や自治体をはじめとする事業体にお勤めの皆様のご意見をお聞きし、設置準備に必要な基礎資料の収集を目的として実施しておりますので、ご協力の程、お願い申し上げます。

- ・ 本用紙に記載している学部・学科の名称や概要は、現時点での計画途中のものであり、変更が生じる可能性があります。
- ・ アンケート回答は、統計処理用のデータとしてだけ使用し、皆さまから得られた個別の情報について公開することはありません。
- ・ 「経営学部 情報マネジメント学科（仮称）の構想概要」をご確認いただき、設問の順に該当する番号を直接回答欄にご記入ください。



経営学部 情報マネジメント学科（仮称）の構想概要

設置背景・学科概要

情報技術の発展により、社会は大きく変化してきました。例えば、インターネットで商品を購入できるようになったことは、私たちの買い物の仕方を変えたわけではありません。企業はインターネットを行き交う情報（データ）を活用して新たな商品を開発するなど、ビジネスの形も変えました。今後、AIをはじめとした新しい情報技術が発展していきます。それにより、新しい価値やサービスが次々と創出され、より一層情報化された社会（＝Society5.0）になることでしょう。

新しい社会では、人の心理や行動などもデータとして扱うことができるようになります。今以上に、データから人の意思や行動を検証することが大切となるのです。企業経営を成功させるためには、データの裏側にある顧客の行動を読み取り、意思決定を行うことが重要になるのです。そこで、石巻専修大学経営学部では、このような社会に対応できる人材を育成するため、「情報」と「ビジネス」に関する知識と技術が学べる「情報マネジメント学科（仮）」の設置を構想しています。

養成する人材像

事業体の運営や管理に関する知識の習得に加えて、情報処理の原理を科学的に理解し、情報システムの利用による経営内外の関連データを経営戦略の策定や実現のために活用することができる能力を有した人材を養成する。

習得する知識・能力等

情報とビジネスに関する幅広い知識、データに基づいて分析する力及び論理的に思考する力を確実に身につける。

- ① 職業生活や社会生活でも必要となる汎用的な技能及び職業人としての望ましい心構えや豊かな人間性と現代社会に関する幅広い知識を習得できる。
 - ② 経営学分野における基礎的な理論と関連諸分野に関する知識の理解のもとに経営の諸活動を主体的かつ合理的に実践する能力と態度を習得できる。
 - ③ 経営の諸活動に関するデータや情報を適切に分析し活用する能力及び経営の諸活動において情報技術を主体的に運用する能力と態度を習得できる。
 - ④ 経営の諸活動に関する課題を探究するための研究意識と経営活動の向上に資するための基礎的な調査方法や分析手法などの研究能力を習得できる。
-

卒業後の活躍

卒業後の進路としては、営利・非営利の事業体等に所属し、経営活動の管理・運営に携わり、経営企画や事業開発などの経営戦略の策定においてデータに基づく適切な評価や判断ができるとともに、経営改革や経営課題の発見と解決にむけてデータ分析の手法を活用することができる人材として活躍することが想定される。

設1 貴社の業種について、お尋ねいたします。	
次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 農林漁業 2 建設業 3 製造業 4 情報通信業 5 電気・ガス・熱供給・水道業 6 運輸業・郵便業 7 卸売業・小売業 8 金融業・保険業 9 不動産業・物品賃貸業 10 学術研究、専門・技術サービス業 11 宿泊業・飲食サービス業 12 生活関連サービス業、娯楽業 13 教育・学習支援業 14 医療・福祉 15 複合サービス事業 16 サービス業（他に分類されないもの）	回答欄

設2 貴社の従業員規模（支社等の場合は支社等の従業員規模）について、お尋ねいたします。	
次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 1～9人 2 10～49人 3 50～99人 4 100～199人 5 200～299人 6 300人以上	回答欄

設3 貴社の所在地（支社等の場合は支社等の所在地）について、お尋ねいたします。	
次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 石巻地区（石巻市・東松島市・牡鹿郡） 2 仙台市 3 仙台市を除く仙塩地区（塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亘理郡・宮城郡・黒川郡） 4 仙南地区（白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡） 5 大崎地区（大崎市・加美郡・遠田郡） 6 栗原地区（栗原市） 7 登米地区（登米市） 8. 気仙沼・本吉地区（気仙沼市・本吉郡） 9 宮城県を除く東北地区、 10 その他の地区	回答欄

問1 現在の貴社における人材の充足状況について、お尋ねいたします。 次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 充足している 2 不足している	回答欄

問2 あなたは、情報・ビジネス学を基盤とした知識と能力を有した人材の養成について、どのようにお考えでしょうか。次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 必要性を感じる 2 必要性を感じない	回答欄

問3 あなたは、情報・ビジネス学を基盤とした教育研究目的を目標とする新学科について、どのようにお考えでしょうか。次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 必要性を感じる 2 必要性を感じない	回答欄

問4 あなたは、石巻専修大学の「情報マネジメント学科（仮称）」の設置について、どのようにお考えでしょうか。次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 興味・関心がある 2 興味・関心がない	回答欄

問5 あなたは石巻専修大学の「情報マネジメント学科（仮称）」で学んだ卒業生の採用について、どのようにお考えでしょうか。次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 採用したいと思う 2 採用したいと思わない	回答欄

<問6は、問5で「採用したい」と回答された方のみ、お答えください>	
問6 あなたは、石巻専修大学の情報マネジメント学科（仮称）で学んだ卒業生の採用人数について、どのようにお考えでしょうか。次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。	
1 1人 2 2人 3 3人 4 4人 5 5～9人 6 10人以上	回答欄

これで、アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。